

平成31年3月13日(水)

明日は、合格発表

明日は、平成31年度磐城高等学校入学者選抜合格発表が行われます。

「燕雀安くんぞ鴻鵠の志を知らんや」

秦の始皇帝が亡くなって、二世皇帝・胡亥の世になると、周辺のかつての小国で次々に乱が勃発する。

その火付け役となったのが陳勝という人物。

この陳勝は若い頃、仲間とともに人に雇われて農作業をしていた。

ある時、彼は耕作の手を止めて丘の上に行き、長い不満のため息をついて言う。

「もし将来、富貴の身分になっても、お互い忘れないようにしよう」と。

すると雇い主が笑って答えた。

「お前は雇われ農夫に過ぎないのだ。どうして富貴になんかになれるものか」そこで陳勝が大きくため息をついていった。

「あ～あ。ツバメやすずめのような小鳥に、どうして鴻や鵠のような大鳥の大志がわかろうか」

耕をやめて壟上に之き、長恨すること之を久しゅうして曰く

「苟し富貴なりとも相忘るること無からん」

傭者笑って応えて曰く、「若傭耕を為す。何ぞ富貴ならんや」と。

陳勝、太息して曰く、「嗟乎、燕雀安んぞ鴻鵠の志を知らんや」と。

鴻鵠の志をもって、磐城の門をくぐってください

。